

我々の嶋本先生は「嶋本昭三の後頭部で世界の人達が訴える」ーシュミレーションのご案内ーと題して、こう述べている。

昨年10月メールアートの世界的巨匠G・A、カベリーニをイタリアより招聘したのを機に私は頭を剃りそこに彼は自伝を書きました。」

その夕べに行われた大阪市姉妹都市祭りのレセプションに於て世界の姉妹都市より集まった美女達が字の書いた私の頭を見て一緒に写真を撮らせてほしいと行列をつくりました。昨年12月にバリのボンビドー美術館に於て日本の前衛美術展に招待されたとき、私は世界よりパリに送られてきたメッセージの一部を頭部に書き、そのレセプションに出席したところフランスの文化大臣が私の頭を見て指さした写真は世界の数ヶ所で報道されました。

頭で訴えるインパクトの強さからアーティストとして私は平和のアートを行います。頭にスライドを映写し、映画を映します。一見奇をてらった行為に見えますが、黒い制服を着用し頭に照射する行為は厳粛なセレモニーです。

私のメンバーはニューヨークにとび現在生存中の最も尊敬するアーティスト Feuxas の主要メンバーで mail art manifesto で著名な Ray Johnson に彼のアートを話してもらいました。彼は私の後頭で彼のアートを語るのです。

私はこの7月にアメリカをまわり平和運動をつづける著名なアーティスト達の話す顔を映画に撮りアメリカの美術館で私の頭に映写するパフォーマンスを行う予定です。既にマンハッタン計画で広島投下の原爆を投下して戦後平和のメールアーティストになった Bern Poter は私のアトリエに参りました。世界の平和の旗をつくり続ける Cracher Jack Kid の要請により一昨年、私達は原爆記念日に巨大な旗を掲示致しました。

ルネッサンスの美術の巨匠はじめ、ルーベンス・ピカソ・ボイスなど平和運動をアーティストの任務とする美術家達は既存の事実ですが、日本のアーティストは絵師の感覚で世界の問題に無関心です。Bern Poter が平和は美術家の仕事であるという言に私は感銘を受けアート感覚の平和の旗手として世界をアートする企画を立てました。レーガンやゴルパチョフ達にも参加してもらおうべく文を翻訳中です。そしてシミュレーションとして同封の要領で見て頂く機会を設けました。ご来場をお待ちします。当日ご来場頂けない方にはご通知頂ければ改めて日を設けます。よろしくお願ひします。嶋本昭三とある。

私がクドクドと書くこと、それもひとりの友人として、感銘を受けた者として必要なことであるが、嶋本先生の上述の文章を読んで下さい。なんとスケールの大きいことか。私は長くつきあいながら、そのスケールの大きさにはいつもドギモを抜かれ、うれしくなってしまう。